



有田市青少年指導員会

5月28日(火)に川崎市多摩区で起こった殺傷事件では、多くの小学生が被害を受け、大きな悲しみと不安を感じています。どうすればこのようなことを防ぐことができるのか、国を挙げて対策が考えられていますが、本校においても、生徒たちの安全を守るために、できることをできるところから取り組んでいます。その一つとして、28日以降、職員による登下校の見守りを行っています。また、6月には防犯に対する職員研修も予定しています。引き続き、生徒に対する指導等にも取り組んでまいりますので、ご家庭においても子どもが安全に過ごすことができるようお話しください。

また、地域には、自治会、老人会、婦人会など、子どもたちの健やかな成長を支える活動に取り組んでくださっている団体がたくさんあります。「有田市青少年指導員会」もそういった団体の一つで、有田市教育委員会から委嘱を受けた指導員によって構成され、青少年の非行防止と健全育成のためにさまざまな活動に取り組んでいただいております。本校校区では、保田地区で10名、中央地区で10名の方が指導員に委嘱され、日々活動されています。今回の事件でも、見守り活動を行って来ています。



なお、5月25日(土)、有田市文化福祉センターにおいて、「有田市青少年指導員 委嘱式・総会」が行われました。本校からは、校長・生徒指導主任・育友会長の3名が出席し、委嘱を受けました。この会の活動として、今年度は、夜間パトロール(月に1回程度)、夏の子どものを守る運動(夏季休業中の土日)、夏祭りのパトロール等が行われます。また、登下校時の見守り(警察によるパトロール、有田市青少年センターによるパトロール)にも取り組み、生徒たちの安全確保に努めてくれます。

子どもたちの安全はこういった方々の地道な活動によっても支えられています。保護者の皆様とともに感謝したいと思います。ありがとうございます。

避難訓練を実施しました。

5月29日(水)4限終了時に避難訓練を行いました。震度5の地震が発生した(津波の心配はない)ことを想定し、安全を確保した後、全員が体育館に避難しました。

昨年度は、6月18日午前7時57分、3月13日午後13時48分の2回、緊急地震速報が発報し、その後、揺れを経験しました。この時の生徒の行動は、日頃の訓練の成果が発揮され、スムーズな避難を行うことができました。

今年度も、いつ、どのような災害が発生しても、自分の身を守り、安全に行動できるよう指導してまいります。ご家庭でも、常に災害に対する心構えをお話しください。



学校への電話連絡(欠席等)は8時00分までにお願いします

生徒が欠席する場合、保護者・家族の方からの電話連絡をお願いしています。日頃からご協力いただきありがとうございます。しかしながら、最近では8時00分を過ぎてからの電話連絡が増えており、直接、担任が電話対応をすることができない場合があります。本校では、8時00分から職員による打合せを行っておりますので、誠に勝手なお願いですが、欠席等の連絡はできるだけ8時00分までにお願いします。